



平成23年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月7日

上場会社名 株式会社 オンワードホールディングス
 コード番号 8016 URL <http://www.onward-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部担当 (氏名) 吉沢 正明
 四半期報告書提出予定日 平成23年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大 名

TEL 03-3272-2317

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第3四半期	183,095	△2.5	8,699	36.5	10,054	46.3	4,687	74.3
22年2月期第3四半期	187,837	—	6,373	—	6,874	—	2,689	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第3四半期	29.92	29.75
22年2月期第3四半期	17.17	17.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第3四半期	291,897	157,597	53.4	995.62
22年2月期	292,568	158,164	53.5	998.98

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 155,998百万円 22年2月期 156,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	—	—	24.00	24.00
23年2月期	—	—	—		
23年2月期(予想)				24.00	24.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	243,300	△2.1	6,600	50.6	9,000	47.1	3,500	60.0	22.34

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期3Q 172,921,669株 22年2月期 172,921,669株

② 期末自己株式数 23年2月期3Q 16,236,829株 22年2月期 16,260,739株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年2月期3Q 156,679,311株 22年2月期3Q 156,652,872株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年3月1日～平成22年11月30日)におけるわが国経済は、企業収益の改善や政府の経済対策の効果などにより緩やかな回復基調となったものの、雇用環境は依然として厳しく、米国経済の回復懸念や欧州の金融不安などにより、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当アパレル業界におきましても、百貨店の売上高が前年を上回る月が出てくるなど、明るい兆しが表れてきましたが、個人消費の本格的な回復には至らず予断を許さない状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは、国内事業の安定的な収益向上と海外事業の収益改善を基本方針として、各事業会社が具体的施策を積極的に推進したことにより、中核会社である株式会社オンワード樫山を始め、国内外の子会社が概ね計画を上回る業績となりました。

以上の結果、連結売上高は1,830億95百万円(前年同期比2.5%減)、連結営業利益は86億99百万円(前年同期比36.5%増)、連結経常利益は100億54百万円(前年同期比46.3%増)、連結四半期純利益は46億87百万円(前年同期比74.3%増)となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、次の通りです。

① アパレル関連事業

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山において、消費者視点による「付加価値」の創造に取り組み、基幹ブランドを中心に商品力、販売力を高めたことから、第3四半期の期間売上高は前年を上回り増益となりました。他のアパレル関連子会社においても売上高は回復基調となり増益を達成しました。

海外事業につきましては、計画通り収益改善が進みました。

以上の結果、売上高は1,719億83百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益は87億9百万円(前年同期比41.5%増)となりました。

② その他の事業

サービス関連事業につきましては、商業施設の設計・施行事業の株式会社オンワードクリエイティブセンターは、投資物件が回復基調となり収益が改善しました。しかしながら、ファッション物流事業のアクロストラנסポート株式会社は受託業務の減少から減収減益となりました。

リゾート関連事業につきましては、順調に推移し、増収増益となり黒字化が図れました。

以上の結果、売上高は165億46百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は5百万円(前年同期比88.6%減)となりました。

また、所在地別セグメントの状況は、次の通りです。

① 日本

国内事業につきましては、個人消費の本格的な回復には至っていない厳しい状況のなか、積極的な事業運営を推進したことから第3四半期の期間収益が大きく改善し、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は、1,563億78百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は104億29百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

② 欧州

グローバル戦略の中核となる欧州地区は、売上高は為替の影響もあり減少したものの、経営体質強化により収益改善が計画通り進みました。

以上の結果、売上高は227億75百万円（前年同期比21.3%減）、営業損失は19億95百万円（前年同期は営業損失25億64百万円）となりました。

③ その他

成長性が高いアジア地区は、順調に売上高を拡大し増収増益を達成しました。北米地区においても、計画通り収益改善が進みました。

以上の結果、売上高は58億80百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は1億54百万円（前年同期は営業損失3億77百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債、純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億71百万円減少し、2,918億97百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少し、1,343億円となりました。純資産は5億66百万円減少し、1,575億97百万円となり、自己資本比率は、53.4%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が102億86百万円となりましたが、第3四半期連結会計期間末の特徴である売上債権、たな卸資産の季節要因による増加等の支出があり16億99百万円の収入（前年同期は35億72百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、売場設備への投資および投資有価証券の取得等により37億24百万円の支出（前年同期は29億6百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済および配当金の支払が主なもので54億72百万円の支出（前年同期は27億75百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて83億68百万円減少し、243億10百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成22年10月7日公表の業績予想から修正を行っていません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性が乏しい為、記載を省略しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,821	34,330
受取手形及び売掛金	34,006	25,730
商品及び製品	30,743	27,179
仕掛品	818	1,165
原材料及び貯蔵品	3,165	2,549
その他	10,841	10,587
貸倒引当金	△778	△862
流動資産合計	105,617	100,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,267	28,295
土地	53,140	53,331
その他（純額）	7,932	8,115
有形固定資産合計	87,340	89,741
無形固定資産		
のれん	44,615	47,417
その他	3,335	3,393
無形固定資産合計	47,951	50,811
投資その他の資産		
投資有価証券	32,781	31,193
その他	20,964	23,382
貸倒引当金	△2,757	△3,240
投資その他の資産合計	50,987	51,335
固定資産合計	186,279	191,888
資産合計	291,897	292,568

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,658	35,961
短期借入金	32,737	35,698
未払法人税等	5,433	4,085
賞与引当金	3,956	1,568
役員賞与引当金	206	262
返品調整引当金	739	545
ポイント引当金	155	125
その他	12,369	12,681
流動負債合計	92,257	90,929
固定負債		
長期借入金	24,006	24,053
退職給付引当金	3,491	3,273
役員退職慰労引当金	119	122
その他	14,425	16,025
固定負債合計	42,042	43,475
負債合計	134,300	134,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	119,733	118,816
自己株式	△23,445	△23,489
株主資本合計	176,410	175,450
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,934	△5,559
繰延ヘッジ損益	△33	△42
土地再評価差額金	△10,993	△10,992
為替換算調整勘定	△3,449	△2,354
評価・換算差額等合計	△20,411	△18,949
新株予約権	494	412
少数株主持分	1,103	1,251
純資産合計	157,597	158,164
負債純資産合計	291,897	292,568

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
売上高	187,837	183,095
売上原価	99,292	94,277
売上総利益	88,544	88,817
販売費及び一般管理費	82,170	80,117
営業利益	6,373	8,699
営業外収益		
受取利息	95	85
受取配当金	399	280
受取ロイヤリティー	659	569
受取地代家賃	962	761
その他	953	1,345
営業外収益合計	3,070	3,041
営業外費用		
支払利息	879	608
売場什器等除却損	229	138
為替差損	446	492
デリバティブ評価損	634	131
その他	379	315
営業外費用合計	2,569	1,686
経常利益	6,874	10,054
特別利益		
投資有価証券売却益	2,004	—
貸倒引当金戻入額	—	424
その他	101	107
特別利益合計	2,105	532
特別損失		
投資有価証券評価損	698	44
減損損失	93	179
賃貸借契約解約損	99	—
その他	462	76
特別損失合計	1,352	300
税金等調整前四半期純利益	7,626	10,286
法人税等	4,952	5,532
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△15	66
四半期純利益	2,689	4,687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,626	10,286
減価償却費	4,266	4,084
減損損失	93	179
のれん償却額	2,492	2,720
貸倒引当金の増減額(△は減少)	225	△470
退職給付引当金の増減額(△は減少)	606	466
受取利息及び受取配当金	△494	△365
支払利息	879	608
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,004	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,786	△9,266
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,924	△4,774
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,456	1,623
その他	334	304
小計	3,858	5,398
利息及び配当金の受取額	595	474
利息の支払額	△1,022	△565
法人税等の支払額	△2,057	△4,675
法人税等の還付額	2,199	1,067
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,572	1,699
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△474	△237
定期預金の払戻による収入	176	1,367
有形固定資産の取得による支出	△2,295	△2,046
投資有価証券の取得による支出	△6,900	△1,818
投資有価証券の売却による収入	8,120	14
長期前払費用の取得による支出	△454	△489
その他	△1,078	△514
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,906	△3,724
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,957	△997
長期借入れによる収入	—	2,080
長期借入金の返済による支出	△1,731	△2,407
自己株式の取得による支出	△6	△6
配当金の支払額	△4,699	△3,759
その他	△295	△381
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,775	△5,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	107	△872
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,001	△8,369
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	0
現金及び現金同等物の期首残高	23,326	32,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,324	24,310

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

	アパレル関連 事業(百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	176,823	11,013	187,837	—	187,837
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	5,090	5,105	(5,105)	—
計	176,837	16,104	192,942	(5,105)	187,837
営業利益	6,153	45	6,198	174	6,373

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。
アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売
その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

	アパレル関連 事業(百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	171,971	11,123	183,095	—	183,095
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	5,422	5,434	(5,434)	—
計	171,983	16,546	188,529	(5,434)	183,095
営業利益	8,709	5	8,714	△15	8,699

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。
アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売
その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	154,014	28,615	5,206	187,837	—	187,837
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,131	315	63	1,510	(1,510)	—
計	155,145	28,931	5,270	189,348	(1,510)	187,837
営業利益又は 営業損失(△)	8,902	△2,564	△377	5,960	412	6,373

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州・・・ イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他・・・ アメリカ・中国・韓国

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	154,890	22,486	5,717	183,095	—	183,095
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,487	288	162	1,938	(1,938)	—
計	156,378	22,775	5,880	185,034	(1,938)	183,095
営業利益又は 営業損失(△)	10,429	△1,995	154	8,589	110	8,699

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州・・・ イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他・・・ アメリカ・中国・韓国・シンガポール

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

	欧州(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	19,094	12,488	31,583
II 連結売上高	—	—	187,837
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.2	6.6	16.8

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

	欧州(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	14,487	11,853	26,340
II 連結売上高	—	—	183,095
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.9	6.5	14.4

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国・シンガポール

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。